

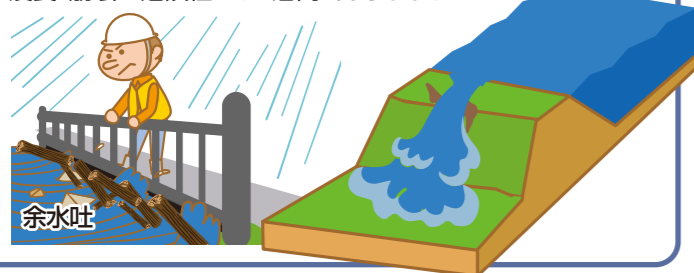
秋葉区ため池 ハザードマップ

小口地区

こんなときは要注意!! (ため池決壊の原因)

大雨のとき

ため池の水位が上昇し、堤防をのり越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊するおそれがあります。流木やゴミ等によって余水吐の断面がふさがると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。



地震のとき

ため池の堤防が、地震による大きな力を受けて亀裂が生じることや、地盤の液状化により決壊するおそれがあります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊することがありますので注意が必要です。



避難時の注意点 落ち着いて早めの避難を

- がけ地や河川・水路沿い、ため池の正面は危険なので、できるだけ避けて避難しましょう。
- 隣近所に声をかけ合って、家族やグループで避難しましょう。
- お年寄りや子供などは避難に時間がかかります。協力して早めの避難を心がけましょう。
- 水深がひざまであるようなら無理をせず、自宅の2階や高台などへ避難して救助を待ちましょう。



緊急時の連絡先

火災・救急 **119番**

警察 **110番**

災害用伝言ダイヤル **171番**

連絡先	電話番号
小口公会堂	0250-22-9880
新津クリーンセンター	0250-22-0917
新潟市役所	025-228-1000 (代表)
秋葉区役所	0250-23-1000 (代表)
秋葉警察署	0250-23-0110
秋葉消防署	0250-22-0175
新潟市水道局	0120-411-002
東北電力	0120-175-366
越後天然ガス	0250-24-2171



小口公会堂

家族の連絡先と避難時のメモ

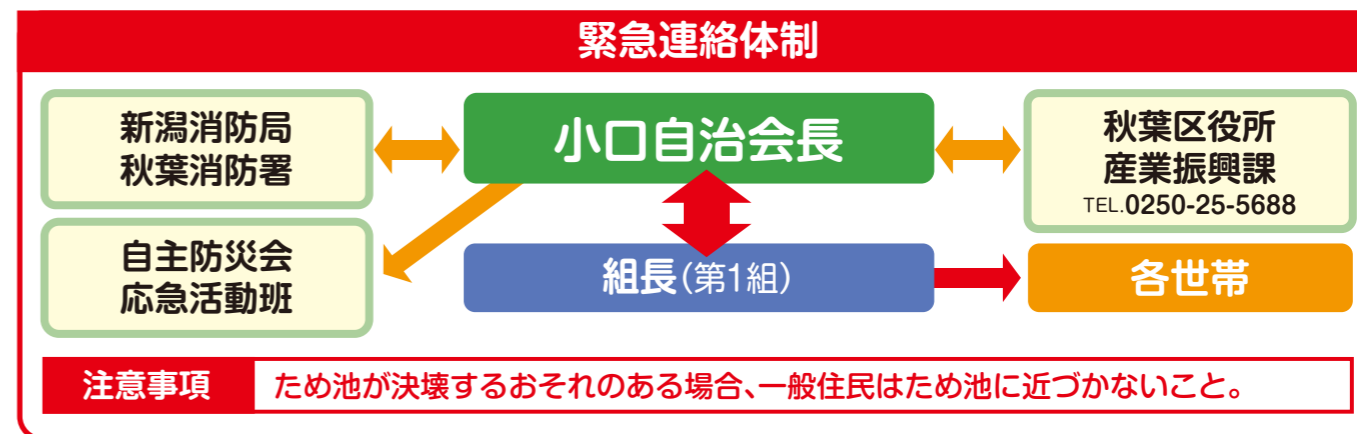
.....

.....

.....

緊急時の対応

地震や大雨により、ため池が決壊するおそれのある場合、小口自治会は、電話連絡を通じて緊急連絡体制で地域のみなさんに状況を連絡します。地域のみなさんはハザードマップを参考にして避難場所へ避難してください。



災害関連情報入手先

気象庁・新潟地方気象台

気象情報を確認できます

- パソコン <http://www.jma-net.go.jp/niigata/>
- スマートフォン <http://www.jma-net.go.jp/niigata/sp/indexsp.shtml>



スマホ用

新潟県土砂災害警戒情報システム

土砂災害の危険度を確認できます

- パソコン <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>
- 携帯電話 http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/



携帯用

新潟市防災・災害情報

新潟市内の災害緊急情報を確認できます

- パソコン <http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/bosai/>
- 携帯電話 <http://www.city.niigata.lg.jp/mobile/anshin/saigai/index.html>
- スマートフォン <https://www.city.niigata.lg.jp/smph/bousai/index.html>



携帯用



スマホ用

新潟県河川防災情報システム

河川の水位・雨量を確認できます

- パソコン <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/>
- 携帯電話 http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_m/
- スマートフォン http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_s/



携帯用



スマホ用



秋葉区役所 【新潟市ホームページ】 <http://www.city.niigata.lg.jp/>

このため池ハザードマップに関するお問合せ先：秋葉区産業振興課農業グループ農村整備担当 TEL.0250-25-5688

地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- 浸水深
1~2m
- 0.5~1m
- 0.2~0.5m
- 0.2m未満
- 指定避難所
- 一時避難所 (ため池決壊時)
- 避難路
- 避難路 (浸水想定範囲を通る避難路)

浸水深の配色は、国土交通省が作成した「水害ハザードマップ作成の手引き」に準じて修正しています。

ため池諸元

築造年代：約600年前
(室町初期)
管理者：小口自治会
受益面積：5.0 ha
堤高：3.6 m
総貯水量：1,800 m³



S=1:2,500
50 0 50 100 (m)

指定避難所

新津クリーンセンター

至 小口公会堂

至 新津クリーンセンター